

<ローレンツ曲線とジニ係数>

1. 準備

今回も、実習にはあらかじめ河田が作成したファイルを用いる。

【課題 16】 統計学基礎の講義用 HP から、年収階級分布のファイルをダウンロードしてみよう。

📖 手順

- ① 徳山大学のトップページ (<http://www.tokuyama-u.ac.jp>) で、「在学生の皆様へ」のメニューから、「教員紹介」を選び、河田の教員紹介を開く。
- ② そのページの下の方にある、「個人サイト」のところをクリックすると、「河田研究室」のページにジャンプする。(ここまでの手順は、<http://www2.tokuyama-u.ac.jp/kawada> とアドレスを直接入力してもよい)
- ③ 「統計学基礎」をクリックし、「第14回 11月15日(木)」の配布資料にある、「年収階級分布」をクリックし、自分の使いやすい場所に保存する。

2. ローレンツ曲線の描画

【課題 17】 2011年の年収階級分布について、ローレンツ曲線を描いてみよう。

ローレンツ曲線の横軸は累積世帯比率、縦軸は累積年収比率となるので、最初にそれらを計算する。

- (1) **累積世帯比率の導出**：累積世帯比率は、累積世帯数を求め、世帯数の合計で割ることによって求められる。

📖 手順

- ① まずD3セルからD20セルに入力されている、世帯数のデータの合計をD21セルに求める $=\text{sum}(D3:D20)$ とすれば、世帯数の合計を計算できる。
- ② 次にE列に累積世帯数を求める。
 - i. E3セルに $=D3$ と入力する。
 - ii. E4セルに $=E3+D4$ と入力し、それをE5セルからE20セルまでにコピーする。これで、累積世帯数が計算される。
- ③ 最後にF列に累積世帯比率を計算する。F3セルに $=E3/D21$ と入力し、**F4**キーを押す¹(すると $=E3/\$D\21 となるはず)。これをF4:F20セルにコピーする。

- (2) **累積年収比率の計算**：この表にあるデータは、各階級の平均年収である(たとえば、G3セルの159は、年収200万未満の241世帯の平均が159万円であることを意味している)。最初に各階級の年収の合計を求め、累積年収、累積年収比率を求めていく。

¹ これはセルを**絶対参照**にする操作である。Excel は通常そのセルとの相対的な位置関係に基づく**相対参照**となっており、コピーした場合などは、セルの中身が変化していく。しかし絶対参照では変化しない。私の家の2軒右隣りに酒屋さんがあるとする。これを他人に説明する場合、「私の家の2軒右隣り」というのが相対参照で、酒屋の住所(周南市城ヶ丘〇丁目〇番地)というのが絶対参照である。

📖 手順

- ① H列に各階級の年収の合計を求める。各階級の年収の合計は「世帯数」×「平均年収」で求められるので、H3セルに $=D3*G3$ と入力し、これをH4:H20セルにコピーする。そして、全階級の年収の合計をH21セルに求める。(sum関数を用いる)
- ② 次にI列に累積年収を求める。これは累積世帯数の場合と同様であり、
 - i. I3セルに $=H3$ と入力する。
 - ii. I4セルに $=I3+H4$ と入力し、それをI5:I20セルにコピーする。
 これで、累積年収が計算される。
- ④ 最後にJ列に累積年収比率を計算する。J3セルに $=I3/H21$ と入力し、**F4**キーを押す(すると $=I3/SH$21$ となるはず)。これをJ4:J20セルにコピーする。

(1)、(2)により下図のように計算される。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	階	級		集計世帯数	累積世帯数	累積世帯比率	年間収入	年収総額	累積年収総額	累積年収比率
2						0				0
3		-	200	241	241	0.03140	159	38319	38319	0.00831
4	200	-	250	344	585	0.07621	226	77744	116063	0.02517
5	250	-	300	519	1104	0.14382	275	142725	258788	0.05613
6	300	-	350	705	1809	0.23567	324	228420	487208	0.10567
7	350	-	400	713	2522	0.32856	373	265949	753157	0.16335
8	400	-	450	649	3171	0.41311	422	273878	1027035	0.22275
9	450	-	500	584	3755	0.48919	472	275648	1302683	0.28253
10	500	-	550	527	4282	0.55784	523	275621	1578304	0.34231
11	550	-	600	453	4735	0.61686	574	260022	1838326	0.39870
12	600	-	650	421	5156	0.67170	621	261441	2099767	0.45540
13	650	-	700	338	5494	0.71574	673	227474	2327241	0.50474
14	700	-	750	306	5800	0.75560	722	220932	2548173	0.55265
15	750	-	800	287	6087	0.79299	772	221564	2769737	0.60071
16	800	-	900	441	6528	0.85044	844	372204	3141941	0.68143
17	900	-	1000	322	6850	0.89239	945	304290	3446231	0.74743
18	1000	-	1250	421	7271	0.94724	1109	466889	3913120	0.84869
19	1250	-	1500	194	7465	0.97251	1359	263646	4176766	0.90587
20	1500	-		211	7676	1.00000	2057	434027	4610793	1.00000
21			計	7676				4610793		

累積世帯比率(F列)を横軸に、累積年収比率(J列)を縦軸にとった散布図を描き、線をつないだものがローレンツ曲線となる。なお、列の先頭に0をいれてある。

📖 手順

- ① 最初にグラフに描く範囲を範囲指定する。F2:F20をドラッグし、**Ctrl**キーを押しながらJ2:J20をドラッグして範囲指定する。
- ② グラフを作成するには、**挿入タブ**をクリックすることで、リボン内にグラフのグループが表示される。ここでは、散布図のボタンをクリックする。
- ③ すると散布図グラフのフォーマット(型式)メニューが出るので、左下の散布図(直線とマーカー)をクリックする。
- ④ この時点でグラフのサンプルが自動的に描かれている。これを修正していく。まずレイアウトを変更する。リボンの中の「グラフのレイアウト」を展開し、レイアウト1(左上)をクリックし、タイトルや軸ラベルなどが書き込めるようにする。そして、

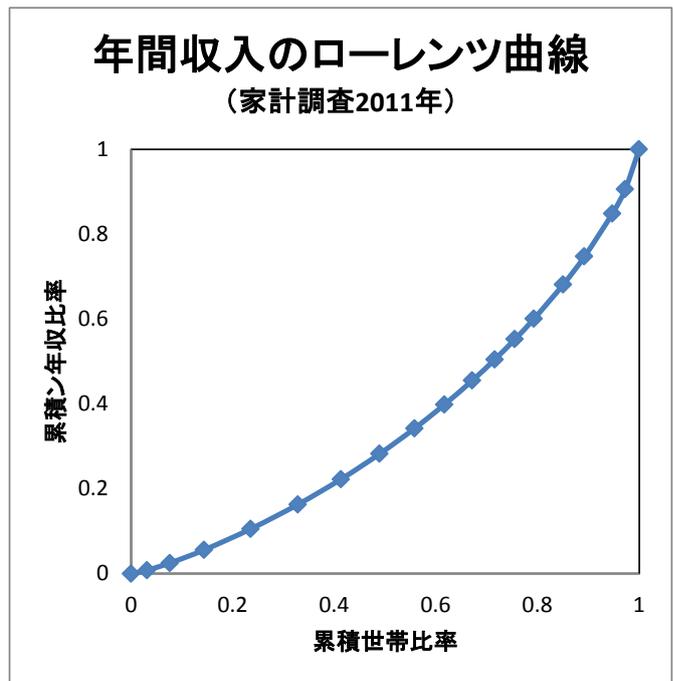
タイトル：「年間収入のローレンツ曲線（家計調査2011年）」と記入する。

X 軸：「累積世帯比率」と記入する。

Y 軸：「累積年収比率」と記入する。

- ⑤ さらにいくつかの細かい修正を加えたものが右図である。右図のようにするには、

- i. 凡例の消去
- ii. 「軸の書式設定」において、最大値の変更
- iii. 目盛線の消去
- iv. 「プロットエリアの書式設定」において、「枠線」を単色にする。
- v. タイトルのフォント変更
- vi. グラフの大きさ変更（プロットエリアを正方形に近づける）



3. ジニ係数の導出

【課題 18】 2011 年の年収階級分布について、ジニ係数を求めてみよう。

ジニ係数を計算するには、既に述べたように台形の面積を足し合わせたものを 2 倍して、正方形の面積 1 から引けばよい。

ここで、台形の面積は $(\text{上底} + \text{下底}) \times \text{高さ} \div 2$ という公式で求まるが、

上底 … 1つ前の階級までの累積年収比率

下底 … その階級までの累積年収比率

高さ … その階級までの累積世帯比率から 1つ前の階級までの累積世帯比率を引いたものとなる。

K 列に、台形の面積を求め、その 2 倍の合計を 1 から引くことによって、ジニ係数を求める。

📖 手順

- ① K3セルに、 $= (J2 + J3) * (F3 - F2) / 2$ とする(上底がJ2、下底がJ3、高さがF3 - F2である)。
- ② K3をK4:K20セルにコピーし、K21セルに合計を求める。
- ③ K23セルに、 $= 1 - K21 * 2$ と入力する。これがジニ係数である。

📁 演習問題

1970 年のワークシートも同様に、ローレンツ曲線を描き、ジニ係数を求めてみよう。

📁 本日実習したファイルは、河田まで提出すること。(1970 年のものもおこなうこと)

1. Webclass 経由
2. E-mail に添付ファイルとして(送付先アドレスは kawada@tokuyama-u.ac.jp)のいずれでもかまわない。

締め切りは 11 月 22 日(木)9:10 とする。

なお、ファイル名は「年収階級分布 E42-○○○」のように、学籍番号をつけること。